その「不安」を「安心」に

～ Security Blanket with You ～

コンプライアンス診断サービス

株式会社M&K

【Ver2604】

その「不安」を「安心」に

M&Kは単なるセキュリティ診断会社ではありません。

お客様の不安を解消し、セキュリティ対策の「見える化」を
お手伝いする「おせっかいな集団」。

お客様のビジネスにポジティブな影響を与える
システムアドバイザーでありたい。

～　Security Blanket with you　～

SECURITY BLANKET

それが、私たちM&Kの想いです。

会社概要

株式会社M&K

本社所在地	東京都渋谷区広尾1-11-2 BLOCKS EBISU 3F
名古屋支店	愛知県名古屋市中区錦1丁目4-27 ジェムストーン錦ビル 4-B
設立年月日	2007 年 4 月
役員	代表取締役　　小西　正記
U R L	https://www.m-kcompany.co.jp/
認証資格	ISO/IEC 27001:2022(ISMS)

経済産業省
情報セキュリティ監査企業台帳登録

情報セキュリティサービス基準審査登録
「Security Blanket」
サービス登録番号：019-0016-20

一般競争参加資格（全省庁統一資格）

取引社数
5,000社
以上

年間
500サイト
の診断実績

豊富な経験と確かな技術力で お客様の「安心・安全」をご支援します。

安心・安全なIT環境作りをお手伝いするM&Kのサービス群

■セキュリティコンサルティングサービス

- IT環境アセスメントサービス
- 情報セキュリティマネジメントシステム構築支援
- ISMS認証取得支援／Pマーク認証取得支援
- システムアドバイザリーサービス

■セキュリティ診断サービス

- クラウド環境設定診断
- WEBアプリケーション診断
- システムプラットフォーム診断
- モバイルアプリケーション診断
- ソースコード診断
- ペネトレーションテスト

■インテグレーションサービス

- クラウドインテグレーション
- セキュアコーディング支援
- WAF導入支援
- WEBサイト改ざん検知導入支援
- NGAV製品導入支援

■教育支援サービス

- 標的型メール攻撃訓練サービス
- セキュリティ講習サービス
- Eラーニング環境構築
- コンテンツ作成代行

ー　M&Kが選ばれる理由　ー

POINT 1

診断事業者として15年以上の実績

セキュリティ診断に関する高い技術力とノウハウを保有しており、大手セキュリティ事業者との技術協業も行っています。

POINT 2

自動診断ツールを自社開発

診断事業者としての経験とノウハウを詰め込んだ自動診断ツールを開発
自社製品の為、即時性の高いカスタマイズ・アップデートが可能です。
国内自社開発なので、診断結果レポートの読みやすさもご評価いただいております。

POINT 3

自動診断ツールをSaaS型で提供

自社開発の自動診断ツールをSaaS型で提供しています。
お客様側での新たな設備投資や自前での機器保有を必要とせず、安価で手軽な費用対効果の高いセキュリティ診断が定期的に実施可能です。

POINT 4

ビジネスパートナーへの提供実績

経験豊富なエンジニアのきめ細やかで信頼性の高いサービス提供により、複数のビジネスパートナー様にご評価頂いております。

コンプライアンス診断サービス

Security Blanket シリーズ

SECURITY BLANKET

ー　脆弱性診断サービス　Security Blanket シリーズ　ー

「脆弱性」とは、WEBアプリケーションやOS／ミドルウェア、ネットワーク等のシステムプラットフォームに潜在するセキュリティ上の弱点や欠陥のことです。

これらの脆弱性を悪用すると、外部の第三者がシステムに侵入できたり、本来は閲覧できないはずの重要な情報を見る事ができてしまったりという事が起こり得ます。

「脆弱性診断」とは、このような被害を未然に防ぐ為に**システムに潜在する脆弱性の有無を診断し、リスクの可視化、必要な対策の洗い出し**を目的に実施します。

M&Kでは、専門エンジニアによる手動診断および、SaaS型ツール診断による脆弱性診断サービスをご提供します。
お客様のWebサイトに対し、攻撃者の視点から様々な疑似攻撃を考察・試行することで、**安心・安全なIT環境の運用**をご支援します。

セキュリティ診断サービス提供内容例

WEBアプリケーション／モバイルアプリケーション診断

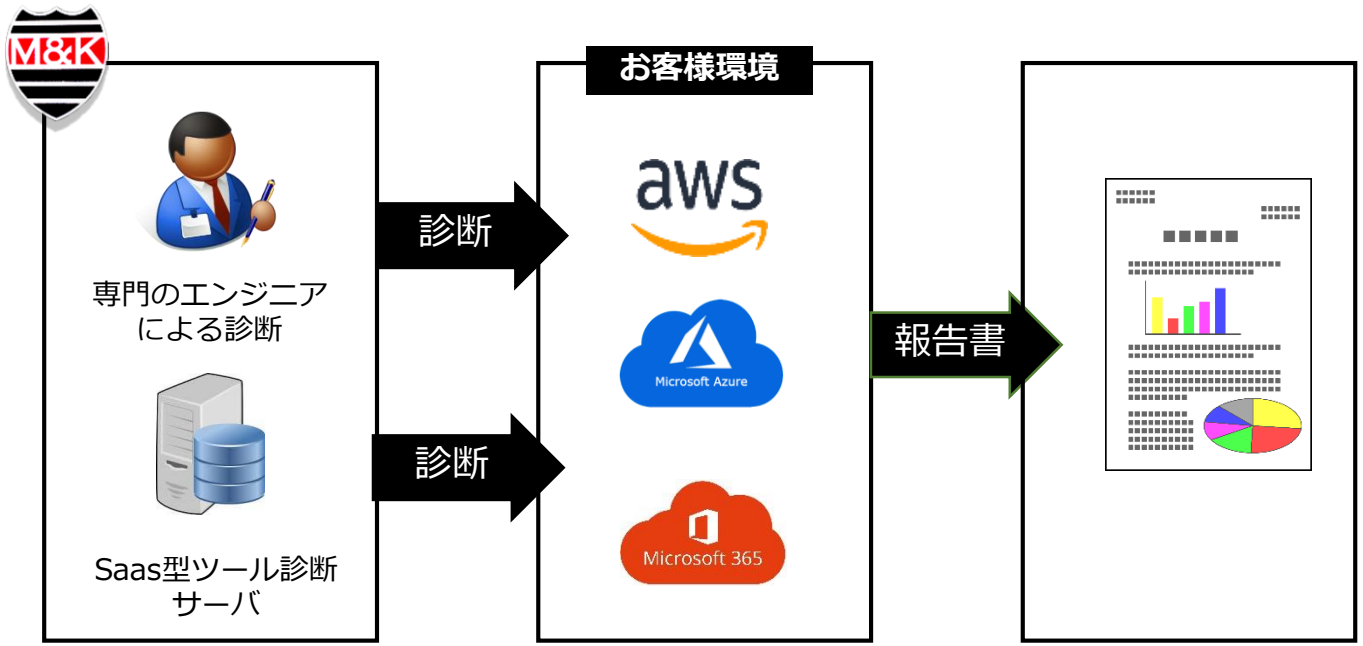
SaaS型のツール診断と、セキュリティエンジニアがサイトの仕様を把握しながら、各種セキュリティカテゴリに対して診断を実施する手動診断をご提供します。
診断対象や予算に応じて柔軟に対応可能です。

システムプラットフォーム診断／コンプライアンス診断

外部に公開しているシステムのネットワークや内部のネットワークに対し、OS、ミドルウェア等のプラットフォームに関するセキュリティ上の問題点やクラウドサービス利用時における管理設定等の不備を可視化します。

コンプライアンス診断

AWS／Microsoft Azure等のパブリッククラウド利用における設定項目の不備を可視化し、セキュリティレベル向上の為の対策内容を提示します。



・インターネット経由にて診断を実施します

・CISベンチマークに基づくベストプラクティスへの適合状況を可視化し、パブリッククラウド利用における管理設定上の不備を検出します

・読みやすい日本語のレポートにて、セキュリティレベルの向上に必要な対策を提示します

Pro

専門の診断エンジニアによる手動診断を提供します。
ツール診断では判断できない機微に管理設定も含め、全体をしっかりと診断したい時や、重要な情報を保有するシステム等におすすめです。

Standard

ツールによる診断を提供します。
手軽に安価に診断を実施したい時や、年間を通して定期的に診断を実施したい場合などにおすすめです。

ー　CIS ベンチマークとは？　ー

CIS（Center for Internet Security）が作成しているセキュリティに関連する推奨させる設定などを定義したベストプラクティス集です。

CIS（Center for Internet Security）とは、

米国国家安全保障局（NSA）、国防情報システム局（DISA）、米国立標準技術研究所（NIST）などの政府機関と、企業、学術機関などが協力して、インターネット・セキュリティ標準化に取り組む目的で2000年に設立された米国の団体の略称です。

そのCISが改訂・管理している「CIS Controls」は、現在発生しているサイバー攻撃や近い将来に発生が予測される攻撃の傾向を踏まえ、多岐にわたる対策の中から、自社（組織）が実施すべき対策と、その優先順位を導くためのアプローチを提示したフレームワークです。

サイバーセキュリティに関する技術分野に焦点が当てられていることが特徴で、日本企業でも参考にする企業が増えています。

「CIS Controls」、元々は、米国国家安全保障局（NSA）等の米国の公的機関や情報セキュリティ専門企業などが共同で研究し、米国のセキュリティ専門団体であるSANS Instituteが取りまとめて発行されましたが、現在はCISが改訂・管理しています。

ー　Security Blanket シリーズ　サービスラインナップ　ー

診断対象	サービス名称		概要
コンプライアンス診断	Security Blanket Compliance	Pro	エンジニアによる手動診断
		Standard	ツール診断のみ

ー　診断レベル　ー

診断メニュー	診断基準
AWS	CIS Amazon Web Services Foundations
Azure	CIS Microsoft Azure Foundations
Microsoft365	CIS Microsoft 365 Foundations Benchmark

※各診断基準の詳細はヴァージョン、レベル等につきましては別途ご案内いたします。

ー　診断レポート評価基準　ー

「CIS Benchmarks」に規定のベストプラクティスと比較した適合状況を以下の基準にて評価します。

診断基準	
適合	CIS Benchmarksの基準を満たしており、適切に設定が出来ている項目
不適合	CIS Benchmarksの基準を満たしておらず、対策が必要とされる項目
警告	エンジニアによる手動での確認が必要、もしくはツール診断にて判断が出来なかった項目

ー　主な診断項目例　ー

■AWS

診断項目	内容
IDとアクセス管理	IDおよびアクセス管理に関連するオプションを構成するための推奨事項
ストレージ	ストレージポリシーを設定するために従うべきセキュリティの推奨事項
ロギング	AWSのアカウントロギング機能を設定するための推奨事項
監視	フィルターとアラームの推奨事項
ネットワーク	仮想プライベートクラウド（VPC）のセキュリティ関連の推奨事項

■Microsoft Azure

診断項目	内容
IDとアクセス管理	IDおよびアクセス管理ポリシーを設定するために従うべきセキュリティの推奨事項
セキュリティセンター	セキュリティポリシーを設定する際に従うべきセキュリティの推奨事項
ストレージアカウント	ストレージアカウントポリシーを設定するために従うべきセキュリティの推奨事項
データベースサービス	一般的なデータベースサービスポリシーを設定するために従うべきセキュリティの推奨事項
ロギングと監視	ログと監視のポリシーを設定するために従うべきセキュリティの推奨事項
ネットワーク	ネットワークポリシーを設定するために従うべきセキュリティの推奨事項
仮想マシン	仮想マシンポリシーを設定するために従うべきセキュリティの推奨事項
その他のセキュリティ関連	一般的なセキュリティと運用管理を設定するために従うべきセキュリティの推奨事項
AppService	AzureAppServiceのセキュリティに関する推奨事項

ー　主な診断項目例　ー

■Microsoft365

診断項目	内容
アカウント・認証	IDおよびアクセス管理に関連するオプションを構成するための推奨事項
アプリケーションの権限	サードパーティのアプリケーションや他アプリとの連携に関する推奨事項
データマネジメント	データ分類ポリシーや外部ドメインの許可設定等に関する推奨事項
メールセキュリティ	添付ファイルポリシーやフィッシング防止ポリシー等に関する推奨事項
監査	ログと監視のポリシーを設定するために従うべきセキュリティの推奨事項
ストレージ	ストレージポリシーを設定するために従うべきセキュリティの推奨事項

ー　サービス提供条件　ー

コンプライアンス診断

・診断時間　　：原則、平日10:00~18:00での対応となります。
（作業の進捗により左記時間外も実施する場合があります。）

・報告書提出日　：診断完了後、3営業日以内に診断結果をまとめた報告書を提出いたします。

・診断手法　　：診断実施の際には、診断対象クラウドサービスの診断用アカウント（管理者権限を持つ閲覧用アカウント）のご準備をお願い致します。
※APIに接続できる権限も必要となります。
※MFA（二要素認証）が設定されている場合の診断手法については、個別にご相談させて頂きます。

・留意事項　　：APIに接続できる権限も必要となります。
MFA（二要素認証）が設定されている場合の診断手法については、個別にご相談させて頂きます。
診断完了後につきましては、診断用アカウントの削除・リモート接続設定の変更等をお願い致します

ー　価格表　ー

サービス	診断レベル	診断種別	回数	サービス内容	価格	備考
Security blanket Compliance	Stanndard	ツール	1回	1サービス／1ロール	¥240,000	ツールによる診断のみ
	Pro	手動			個別見積	エンジニアによる手動診断

※1　アカウント、ロール等が複数存在する場合は、数量分の費用が必要です。
※2　表記の価格はすべて税抜きです。

～ Security Blanket with you ～

株式会社M&K

https://www.m-kcompany.co.jp/

本社　　：東京都渋谷区広尾1-11-2
　　BLOCKS EBISU 3F

名古屋支店：愛知県名古屋市中区錦1丁目4-27
　　ジェムストーン錦ビル 4-B